

◆ 学 位	学 位 名	修士 (文学) 大阪大学	
	取得方法	論文 平成元年取得	
◆ 学 歴	大 学	東京芸術大学音楽学部楽理科 昭和 49 年	
	大 学 院	大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学 平成 4 年	
◆ 学 内 職 務 (平成 29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 教育学科長</li> <li>▪ 教務委員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 入試・広報委員</li> <li>▪ 教職支援委員 (副委員長)</li> </ul>	
◆ 担当授業科目 (平成 28 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 教育専門演習 I ~ IV (音楽科)</li> <li>▪ 音楽</li> <li>▪ 教職実践演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 音楽理論</li> <li>▪ 保育内容の理論と方法 (表現・音楽)</li> <li>▪ 保育実践演習</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 音楽実践研究 I ~ IV</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 器楽活用法</li> </ul>	
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 中学校・高等学校教員免許 (科目 音楽) (昭和 49 年)</li> </ul>			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
音楽教育学	音楽学	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 童謡・唱歌</li> <li>▪ イタリア・ルネサンス宮廷</li> <li>▪ 社会と音楽</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 音楽表現とその指導法</li> <li>▪ ボディマッピングに基づく音楽実技指導法</li> </ul>
◆ 研究概要	<p>(1) 童謡復興期の音楽教育についての研究</p> <p>(2) 音楽表現力を高めるための効果的な教材とその指導法についての研究</p> <p>(3) 15~16 世紀のイタリア宮廷社会における音楽をめぐる諸問題についての研究</p> <p>(4) ボディマッピングを採り入れた音楽実技指導法についての研究</p>		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 日本音楽学会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 待兼山芸術学会</li> </ul>	
◆ 主要著書 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「イタリア・ルネサンス宮廷社会における音楽の機能をめぐって—生命化の装置としてのヴィッラネッラー—」</li> </ul>	単	平成 5 年 9 月 20 日	『音と言葉』(谷村晃先生退官記念論文集) 音楽之友社
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「完全なる人間を育むために—ルネサンス初期イタリア人文主義者の音楽教育観—」</li> </ul>	単	平成 18 年 12 月 20 日	『四天王寺国際仏教大学紀要』 人文社会学部第 43 号 (pp. 219-235)
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「唱歌教育と童謡復興運動にみる初等科音楽教育の提言についての一考察」</li> </ul>	単	平成 19 年 3 月 25 日	『四天王寺国際仏教大学紀要』 人文社会学部第 44 号 (pp. 193-205)
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「童謡は唱歌に代わりえたか—小学校音楽科教材としての童謡についての一考察—」</li> </ul>	単	平成 20 年 3 月 25 日	『四天王寺国際仏教大学紀要』 人文社会学部第 45 号 (pp. 273-278)

◆ その他（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
「音楽的美的直観の教育」をめざして—北村久雄の音楽教育論と教育方法論—	単	平成 23 年 3 月 25 日	『四天王寺大学紀要』人文社会学部・教育学部・経営学部 第 51 号 (pp. 157-173 )
「色彩や形に響きを聴く—図形楽譜を用いた音楽表現の試み—	単	平成 26 年 3 月 25 日	『四天王寺大学紀要』人文社会学部・教育学部・経営学部 第 57 号 (pp. 257-268 )
「音楽表現力を高めるための指導法に関する—考察—器楽合奏と「音をつくる」活動を例として—	共	平成 27 年 3 月 25 日	『四天王寺大学紀要』人文社会学部・教育学部・経営学部 第 59 号 (pp. 159-177)
「初心者のための歌唱指導法およびピアノ実技指導法に関する考察—実技指導におけるボディ・マッピングの重要性を考える」	共	平成 28 年 3 月 25 日	『四天王寺大学紀要』人文社会学部・教育学部・経営学部 第 61 号 (pp. 67-94 )